

議会だより 187

2023年2月1日発行

三芳町



令和の森公園に
遊びに来てね



ドッグラン



アスレチック



築山

定例会・臨時会の主な内容 ▶ p.2 ∴ 一般質問 ▶ p.6 ∴ ふれあい座談会 ▶ p.18

議会だより発行月

2月

5月

8月

11月

▶ 表紙写真に関する紹介が12ページにあります。

次の発行は5月1日の予定です。

定例会の主な内容

令和4年
第7回 定例会
(11月18日～11月30日)

第7回定例会が11月18日から11月30日まで13日間の会期で開かれました。
町長提案の議案12件、諮問2件と議員発議の意見書案1件は、すべて可決しました。
一般質問は13人の議員が町政について質問を行いました。

議案第46号 令和4年度 三芳町一般会計補正予算(第7号)

歳入

新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金 **6032万9000円**
(電力・ガス・食料品などの価格高騰に対する国からの補助金)

財政調整基金繰入金 **8429万1000円**

保育所等物価高騰対策給付事業
(県からの補助金) **57万7150円**

住民生活の支援に

●障がい者福祉施設など12か所へ
147万円

●介護施設など46か所へ
659万円

●保育施設 認可施設8か所、
認可外施設5か所へ
230万8600円

●学校行事等キャンセル料
112万3618円



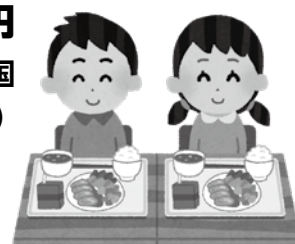
水道基本料金 2 か月分が無料に

1期(2か月分)
1949万7339円



学校給食費の3学期分が無料に

3学期分(1月～3月)
3663万9000円
(保護者から徴収せずに国からの交付金等で賄う額)



新型コロナウイルス 抗原検査キット

新型コロナウイルス感染拡大に備え町として購入

300個 **66万円**

郵送料

11万1000万円



再生可能エネルギー設備設置 補助金

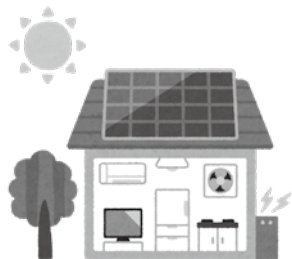
住宅用太陽光パネル設置への補助申請者が予定を上回ったため

太陽光パネル+蓄電池

10万円×5件

太陽光パネル

5万円×5件



公共施設の光熱費増加分

庁舎 **1655万6000円**

公立小学校 **1239万8000円**

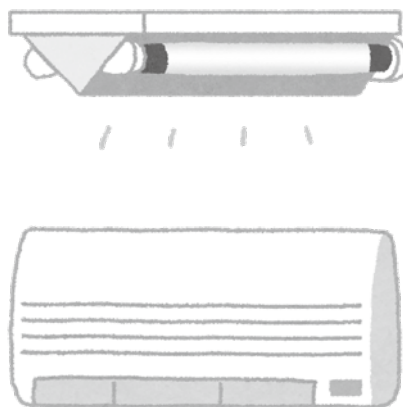
公立中学校 **779万5000円**

学校給食センター **1568万4000円**

藤久保公民館、中央図書館など藤久保エリア

583万6000円

その他各公共施設など



基金へ積み立て(貯金)

各種基金へ積み立て

9億8722万5000円

前年度繰越金

9億1311万6000円
などを充当

ふるさと納税

ふるさと納税が好調なため増額補正

歳入

ふるさと納税寄附金 **6000万円**

歳出

寄附謝礼 **2400万円**

手数料 **900万円**

職員の定年等、勤務条件の変更

- ① 地方公務員法の改正に伴い令和5年から職員の定年が段階的に引き上げられ、65歳に
- ② 役職定年は60歳となり、それ以降管理監督職に任命はできない
- ③ 60歳以後定年前に退職した職員でも本人希望により短時間勤務の職に採用が可能
- ④ 60歳を超える職員の給料月額は、60歳時点の7割水準
- ⑤ 修学部分休業、高齢者部分休業により、公務に支障をきたさない範囲（上限1/2）で勤務時間を減ずることができる

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
定年	60歳	61歳	61歳	62歳	62歳	63歳	63歳	64歳	64歳	65歳	65歳
S37.4.2 ~S38.4.1	60歳 定年退職										
S38.4.2 ~S39.4.1	59歳	60歳	61歳 定年退職								
S39.4.1 ~S40.4.1	58歳	59歳	60歳	61歳	62歳 定年退職						
S40.4.2 ~S41.4.1	57歳	58歳	59歳	60歳	61歳	62歳	63歳 定年退職				
S41.4.2 ~S42.4.1	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳 定年退職		
S42.4.1 ~S43.4.1	55歳	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳 定年退職

期末手当及び勤勉手当の支給割合を年4.3月分から年4.4月分に引き上げ

人事院勧告に基づき、町長・副町長・教育長・議員の期末手当の支給割合、職員においては勤勉手当の支給割合が、それぞれ引き上げられることになりました。

諮問

任期満了に伴い人権擁護委員に仲野忠男氏、鹿島武雄氏をそれぞれ推薦することに同意する旨を答申しました。

ことば

- 修学部分休業**：職員が自発的に大学等の教育施設で修学するために、公務に支障がない場合は修学のために必要な時間を休業すること。休業の時間に応じ給与は減額となる。
- 高齢者部分休業**：高齢職員が加齢による身心の事情や地域活動への参加等のために、公務に支障がない場合、必要な時間休業すること。三芳町では60歳から申請可能。休業の時間に応じ給与は減額となる。
- 人事院勧告**：人事院が、国会、内閣、関係大臣その他機関の長に行う、国家公務員の一般職職員の「給与その他の勤務条件の改善及び人事行政の改善に関する勧告」(国家公務員法第3条第2項)の総称。一般には、給与制度に関する勧告を指すことが多い。国家公務員と地方公務員の処遇に差が出ないよう、地方公共団体には適当な処理が求められるため、三芳町でも人事院勧告に基づいて町長等の特別職、職員、議員の給料及び諸手当の見直しを行っている。

臨時会の主な内容

10月21日に臨時会が招集され、提出された補正予算(第6号)1件が可決された。
歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億4099万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を136億8108万3千円とする。

国からの負担金及び補助金

国庫負担金

新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金

203万3000円

国庫補助金

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業費

2億2500万円

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事務事業費

1322万5000円

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金

73万4000円

新型コロナウイルスワクチン接種 (生後6か月～4歳)

新型コロナウイルスワクチン接種の実施及び体制を確保する

225万5000円



住民税非課税世帯に5万円支給

電気・ガス・食料品等価格高騰による負担増を特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対し、価格高騰緊急支援給付金一世帯5万円を支給する事業

2億2500万円



ことば



国庫負担金：法令で定められた事業に対し、国が地方自治体に対し支出する国庫支出金

国庫補助金：国が予算を確保し実施する事業に対し、国が実施する地方自治体に対し支出する国庫支出金



施設管理できていますか？



輝
二地 浩二
きくち こうじ

木ノ宮地藏堂トイレ

問 このトイレは建設の際に必要な建築確認が確認ができないが、違法建築か。

答 **文化財保護課** 建設当時の状況が全くつかめていないので、違反かどうかもわからない。

北松原公園トイレ

問 このトイレは現在の建築基準に合っているか。

答 **都市計画課** 建築した当時の資料が保存されていないので明言できない。

唐沢公園トイレ

問 昭和54年建設となっているが、なぜこれまで耐震診断されずにきたか。

答 **都市計画課** このトイレは平成5年度に建替していることが今回わかった。

集会所

問 現在の建築基準に合っていない集会所はあるか。

答 **自治安心課** 全ての集会所は昭和56年以降の新耐震基準で建築されている。その後の改正については調査が必要になる。

問 多くの集会所は老朽化が進んでいるが、直ちに修繕はできないとしているがそれはなぜか。

答 **自治安心課** 全般的に経年劣化で修繕が必要な箇所が多く短期間での対応は財政的に難しい。緊急性の高いものから優先順位を付けて対応している。

問 町では施設マネジメントの基金を作っている。予算だけの問題か。

答 **自治安心課** 今後予算要求に関してはなるべく多く要求していきたい。

問 完了検査に関する資料がない。受けていないか。

答 **文化・スポーツ推進課** そのように思う。

運動公園管理棟

問 完了検査に関する資料がない。受けていないか。

答 **文化・スポーツ推進課** そのように思う。



教育相談室に心理専門員の配置を



公明党
桃園 典子
もも ぞの のりこ

問 心理的支援充実のためスクールカウンセラーの勤務日数の拡充は可能か。

答 **学校教育課** 年々相談内容が複雑化し深刻化している。県へ配置日数の拡充を求めていく。

問 いじめ対策プログラムKiVaを活用し、いじめを傍観させない教育の教員研修をしようか。

答 **学校教育課** 国内で実施している自治体を参考に検討していく。

問 不登校児童生徒やその保護者への心のケア、発達課題やいじめ問題などに対する心理的支援が重要と考える。町の教育相談室に心理専門員を配置する必要があると考えるがどうか。

答 **教育長** 大変重要であると考え。迅速かつ的確な支援が実施出来るよう、月に数回でも配置出来るか今後検討していく。

問 教育相談体制の更なる充実の必要性は認識している。次の計画策定の中で検討していきたい。

答 **町長** 教育相談体制の更なる充実の必要性は認識している。次の計画策定の中で検討していきたい。

大学との連携包括協定について

問 町の様々な事業で学生の皆さんが活躍頂いている。今後ICT教育におけるタブレット活用などで更なる支援や交流を推進できないか。

答 **学校教育課** 今後交流や支援の在り方について協議を進めていきたい。

敬老の日の取り組み

問 敬老の日のお祝いについて、川越市で実施の敬老マツサージやお風呂の入浴券など高齢者の健康増進に繋がる内容を検討しては。

答 **町長** 今年から地域敬老支援事業として各行政区に行って頂くようにしたが、制度内容の見直しも考えている。マツサージやお風呂の入浴券については行政区ごとの協議で検討されてはどうか。





子育て世帯への支援充実を

公明党
内藤美佐子
ないとう み さ こ



問 本町の0〜2歳児の保育料軽減の現状は。

答 **こども支援課** 就学前の子どもが保育園に同時入所の場合は軽減される。

問 多くの自治体では県の補助金を利用して第1子の年齢にかかわらず第3子以降の保育料は無料としている。本町も実施すべきでは。

答 **こども支援課** 来年度より第3子以降の保育料を無償化したいと考えている。

問 町独自にて、第1子年齢にかかわらず第2子保育料も半額に軽減しては。

答 **町長** 第2子まで一気に軽減できないが、第3子無償化にはしっかりと取組む。

問 幼稚園等送迎バス置き去り防止の取り組み状況は。

答 **こども支援課** 認定こども園でバス送迎が実施されている。安全確認マニュアルを通して対応している。

答 **学校教育課** 町内2幼稚園でバス送迎があり、職員による点呼等を実施していることを確認している。

安全で綺麗な公園を

問 公園や子ども広場に防犯カメラ設置の進捗は。

答 **都市計画課** 近隣市も参考に、町の設置ガイドラインに沿って検討を続ける。

問 公園は計画的な雑草除去や樹木伐採が必要では。

答 **都市計画課** 快適に利用できるよう、より計画的効率的に管理していく。

命を守るワクチン接種

問 带状疱疹ワクチン接種の助成制度を創設しては。

答 **健康増進課** 予防に有効性の高いワクチンであり、調査研究を進めたい。

問 90%の子宮頸がんを予防する9価ワクチンが接種可能となる。効果や安全性を丁寧に周知すべきでは。

答 **健康増進課** 対象者に情報を伝えることは重要で、様々な手段で周知する。



安全で快適な道路環境整備を

輝
鈴木 淳
すずき じゅん



問 川越街道とみらい通りの交差点には右折信号がなく、鶴瀬駅方面に右折する車が交差点内に残ってしまうこともあり危険だが、右折信号の設置等の対策はできないのか。

答 **道路交通課** ①右折台数が少ない、②青信号の点灯時間は近隣の交差点との関係で直進時間を変えると渋滞発生の原因になる。以上の理由から設置は困難というのが警察の見解。

問 藤久保第3区集会所から藤久保小学校の前を通る幹線7号線は、県道との交差点まで幅員16mで整備されたが未だに30kmの規制速度のまま。規制緩和は。

答 **道路交通課** 現時点では規制速度の見直しは検討していない。今後整備がさらに進めば検討できる。

問 唐沢小学校前はスクールゾーン規制があるが、拡幅整備後は解除する方向か。

答 **学校教育課** 整備後は町や警察の判断となるが、今のところ解除は未定。

問 川越街道のみずほ台駅交差点から役場方面に向かう道路は一部が所沢市道だが、幅

が狭くなっており車のすれ違いに不具合が生じている。町の見解は。

答 **道路交通課** 該当箇所は幅員5mで、前後の町道は幅員6m。道路が直線でないため、より狭く感じることもあり、できれば同じ幅員がベストと考えている。

問 街路樹の落ち葉が目立つ季節だが、私有地に入り込んだ落ち葉の清掃は誰が行うべきなのか。

答 **道路交通課** 基本的には所有者に対応してもらっているが、場合によっては町の職員業者委託で対応している。

問 街路樹の維持管理は適切にできていると言えるか。

答 **道路交通課** 適切にできている。



道幅はありますが、30km制限です通行の際はご注意ください



ストリートピアノの効果・展望は



三芳みらい
林 善美
はやし よしみ

問 設置の効果は。

答 **文化・スポーツ推進課**

心地よい音が響き暖かな時間が流れていたとの声がある。親しみのある文化拠点づくりとして大きな役割を果たしている。

問 動画撮影ができるよう検討しては。

答 **文化・スポーツ推進課**

演奏者が工夫をし、周りの方の理解と協力を得ながら、丁寧な対応を図っていく。

問 町内に限らず、町外からも足を運んでもらうきっかけとなる。今後の展望は。

答 **町長** コンサートやアーティストを招いたり、産業祭等のイベントと関わらせたり、

藤久保地域拠点施設でも音楽が一日流れているような空間づくりを活用できればと考えている。

新しいポータルサイトの運用について

問 導入の効果は。

答 **秘書広報室** 準公式サイトと位置づけ、行政情報以外にも町内の情報が集まり、地域活性化に繋がる。

問 チャットボットやデジタルサービスの導入は。

答 **秘書広報室** 現時点では考えていない。他自治体での導入実績もあることから、住民対応の迅速化とサービス向上に向けて検討する。

小規模契約希望者登録について

問 登録名簿を公開している自治体があるが、公開の検討は。

答 **施設マネジメント課**

他自治体の公表範囲等も参考にしながら、公表することの弊害がないかも含め検討していく。

問 業務委託や物品購入についても登録を行っている。

答 **施設マネジメント課**

修理・修繕に限っているような表現となっているため、表記を検討する。



総合体育館に設置されているストリートピアノ



しあわせなまちづくりについて



三芳みらい
細谷 光弘
ほそ や みつひろ

問 上富地区の課題として上富小学校の統廃合では廃校にならない様な施策も考えて貰いたい。町長の意見は。

答 **町長** 統廃合については今後基本方針に基づき令和5年度以降に審議会を立ち上げ、学校再編計画を策定し統廃合について決める。

問 北永井第3区の課題として、幹線5号線の歩道が未整備だが、どう考えるのか。

答 **町長** 今後地権者とも交渉しながら可能な段階の時に進めていきたい。

問 竹間沢地区の課題は。

答 **政策推進室** 企業留置と誘致が課題となっている。

問 課題の解決策は。

答 **政策推進室** 企業の誘致や都市計画道路の整備だ。

問 竹間沢通西地区の区画整理準備会等について、バックアップは考えているか。

答 **町長** 一定の条件がクリアされれば、町としても補助金等を考えていきたい。

問 三芳町全体の公共交通について、もはや必要経費と考えてもつと予算を付けて改善すべきではないか。

答 **町長** 持続可能な財政運営を前提に、可能な限り予算を付けていきたい。

癌と介護認定について

問 検査の無料化の拡大・土日の検診・中学生のピロリ菌検査・検査年齢の拡大など癌検診の受診率を上げるための新たな取り組みは。

答 **健康増進課** 町でも様々な対策はしてきているが、受診率は向上していない。

問 自宅で介護されている家族の方に対して、町の介護手当の増額や要介護3の方への支給対象の拡大等についても検討すべきでは。

答 **福祉課** 他の補助制度との整合性を含めて検討し、対象拡大について検討する。

答 **町長** 住民の健康・命が一番大事。癌対策・介護等これまで以上に力を入れる。



北永井第3区の歩道が狭い通学路



賑わいのまちづくりについて

三芳みらい
細田三恵
ほそだみつえ



問 「令和の森公園」の整備が進められているが、家族で一日憩える公園としての今後の構想はあるか。

答 都市計画課 豊かな自然林の中で楽しく体力増進を行ったり市民農園を体験したり、想定した構想を超えた取り組みを行って行く。

問 今後の賑わいを想定してインターロッキング広場を一般開放してはどうか。

答 施設マネジメント課 広場を占有し独占的な使用でなければ、現在も許可なく自由に使用できる。今後は、植樹の整備を行って憩いの場として広く利用できるように工夫を検討する。

問 インターロッキング広場にキッチンカー等の乗り入れ開放をしてみてもは。

答 施設マネジメント課 衛生管理や火器使用の場合の規則や出店に掛かる使用料、出店希望者の有無等の課題を整理し、先進地を調査した上で判断する。

在宅避難をより安心に

問 災害時温かな食事提供が

できる支援協定の締結は。

答 自治安心課 給食業者やキッチンカー協会と支援協定を結んでいる自治体を参考に調査検討していく。

問 ホームページに、在宅避難時の行動フローチャートの動画を掲載しては。

答 自治安心課 常に充実化させたいと考えているので、今後検討していく。

問 電気関連法に準ずる規定で、「木造住宅密集市街地の地震ブレイカー設置」が勧告されているが、町での普及状況は。

答 自治安心課 町では現在把握をしていない。

問 地震ブレイカーの普及啓発を行っている。

答 自治安心課 今後ホームページ・行政区回覧・各種イベント等で、効果的な普及啓発を検討する。



深刻な家の揺れ問題!早期改善を

輝
久保健二
くほけんじ



スケートボードパーク

問 令和5年度予算に整備費や建設費を計上するのか。

答 施設マネジメント課 令和5年度の予算編成の中で検討していきたい。

問 スケボー愛好家への滑走場所の確保、セクションの置き場や設営等、対応してもらえると捉えて大丈夫か。

答 施設マネジメント課 セクションの場所も含めた整備を検討していきたい。

問 貨物運送事業者に対し県内でも県をはじめ4町を含む29の市町、自治体が事業継続の支援を行っているが三芳町が出来ない理由は。

答 観光産業課 地方創生臨時交付金の大半が必要となること、県も補助を実施していることや、特定の事業者となることを踏まえ、今回は幅広い方々への支援事業を考え実施とした。

問 商・工・農業においても流通事業者なしで成り立たないと思う。今後スマートICがフル化になり、物流の起点になることや企業誘致していることを考えても、この時期の

支援が必要では。

答 町長 今後、町で何が出るのかも含め検討したい。

問 路面標示の消えている箇所が多く存在し、安全対策上の問題も多いと思うが、路面標示の整備が進んでいない理由は。

答 道路交通課 限られた予算の中で順次実施したい。

問 以前より相談し、9月定例会にて整備してもらうことが決まった「家屋の揺れ問題」だが、今回予定している3路線の整備区間以外の区間の揺れに対する整備計画は。

答 道路交通課 来年度以降も振動対策として道路修繕工事を順次実施したい。

その他の質問

ドッグランの登録方法、利用規約について



通学路内の消えたまま何年も放置状態の路面表示



上富地域の課題解決について

輝
落合信夫
おち あい のぶ お



問 個人の所有地に捨てられたゴミの撤去が難しい場合、町の支援はあるのか。

答 **環境課** 原則として私有地に捨てられたゴミはその所有者が撤去することになっている。しかし令和4年4月から「三芳町不法投棄廃棄物撤去事業補助金交付要綱」に基づき、一定の要件を満たす場合に撤去費用の補助をすることで間接的に支援を行っている。

問 近年増えてきた空き家にゴミの投棄や動物等の侵入が生じているが、対策は。

答 **自治安心課** 民有地であるため、職員による現地調査で所有者を把握することから始まる。「三芳町空家等対策計画」に則って対応している。また庁内各課にまたがる空き家対策グループで情報共有をし、所有者に適正管理をお願いしている。

問 農業遺産を巡る散歩道にはトイレが少ないが、簡易トイレを設置できないか。

答 **観光産業課** 散歩道は町道や私有地を借りて実施しているため、簡易トイレの設置は困難。

問 縁石を跨いで通らなくてはいけない箇所もあるが、撤去できないのか。

答 **道路交通課** 関係課と協議したが、横断歩道の設置されていない箇所では歩道境界の縁石ブロックを撤去し、道路横断を誘導することは危険と判断したので現状維持とする。

問 地蔵尊のトイレの漏水対策はどうなったか。

答 **文化財保護課** 担当課も漏水は把握していたので、修繕対応させてもらった。

問 旧島田家のトイレを夜間も使えるようにセンサーライト等で対応できないか。

答 **文化財保護課** 夜間駐車を防止し近隣に迷惑をかけるための措置なので、ご理解いただきたい。



漏水している地蔵尊付近のトイレ



効果的な広報の在り方について

三芳みらい
井田和宏
い だ かず ひろ



問 町民が知りたい情報をタイムリーに発信するために気を付けていることは。

答 **秘書広報室** 各課への情報収集、町民ニーズの把握を迅速に行うことを心掛けている。

問 各広報媒体を活用するにあたってのルールやマニュアルは。

答 **秘書広報室** 広報みよし掲載依頼様式、三芳町ソーシャルメディアガイドライン等を策定し運用している。

問 広報みよしの編集方針や年間計画は。

答 **秘書広報室** 編集方針や年間計画に基づき広報誌を発行している。緊急的なものについてはその都度対応している。

問 HPや広報みよしに掲載されるまでの経緯は。

答 **秘書広報室** 基本的には担当課が記事を作成し、秘書広報室や財政デジタル推進課が内容を確認している。

問 プレスリリースをするにあたってのマニュアルは。

答 **秘書広報室** ルールやマニュアルを作成し、記者の目に留まるように心掛けている。

問 職員が発信の当事者となるための研修は。

答 **秘書広報室** 毎年全職員対象にHP作成研修を行いスキルアップを図っている。

問 目指すべき職員の姿は。

答 **秘書広報室** 職員全員が情報発信者であり、広報マンであると考えている。

問 活動の指標は。

答 **秘書広報室** 今後はSNSの指標化も考えたい。

問 広報戦略を策定すべきでは。

答 **秘書広報室** 戦略的にまちづくりに関する情報を発信し、町のイメージアップ、移住、定住者や交流人口の増加に向けて情報発信を強化していきたい。





今、町は何を求められているか



日本共産党
増田磨美
ます だます み

問 町内の高齢者のフレイルの状況をどのように捉えているか。

答 **健康増進課** 町内の実態調査は難しい。高齢化が高まっていることや介護認定者が増加している事等からフレイル対策は重要と捉え、いもっこ体操やリハビリ相談、健康教育等様々な事業を展開しているところ。

問 今後の認知症サポートセンターの展開として、地域に向け他市の成功例のように花を育てたり、場所を作り飲水を提供するなど、こちらからアピールすると人と繋がりができて、「コミュニティの場にもなるのでは。」

答 **健康増進課** 本人や家族の視点を重視しながら進めている。外に出ていく事業も試行錯誤しているところなので様々検討したい。

問 世田谷区の「認知症とともに生きる希望条例」のようなものを考えてみては。

答 **町長** 多課にわたり、連携して様々な施策を行っているので、町でも「高齢者にやさしい町づくり条例」などを検討してみたい。

藤久保地域拠点施設整備等事業について

問 国際情勢や資材・建材燃料費が高騰しているが、事業費、VFM値など今のまま進めて歪は出ないか。

答 **町長** 様々な状況を見て、多くの皆さんの意見を聞きながら落ち着いて冷静にしっかりと考えていきたい。

元郵政宿舍周辺道路（通学路）の交通安全を

問 マンション建設に伴い工事車両の出入り、建設後の車の出入り口が通学路に面しているが安全対策は。

答 **学校教育課** 登下校時の交通安全確保は最優先だ。交通指導員の配置や通学路の変更も視野に入れ安全確保に努めたい。



元郵政宿舍周辺の通学路の安全確保は



福祉の向上施策を



日本共産党
吉村美津子
よしむら みつこ

問 全国的に広がっている18歳までの医療費の無償化を実施すべきでは。

答 **町長** 対象を入院からと考えるが、2市1町で協議をしたい。

学校給食費を補助すべきでは

問 群馬県では、35市町村のうち29の自治体が補助している。せめて学校給食費の2分の1を補助すべきでは。

答 **町長** 1月から3月までは、学校給食費を無料とする。その後は有料となるが、半額補助については、提案もあるので考えていきたい。

補聴器の購入費に補助金制度を

問 東京都や他自治体で補聴器購入へ助成する自治体が増えている。新潟県では30市町村のうち26自治体を実施している。助成をすべきでは。

答 **町長** 難しいが検討は必要。

子どもの権利条例を

問 川崎市のような「子どもの権利に関する条例」を制定しては。

答 **学校教育課** 制定も含めて検討する必要がある。

作成中の新個人情報保護条例の問題点

問 現在の個人情報保護条例は、本人の開示請求によって、町は情報提供する。第三者への個人情報提供はできない。

オンライン結合の制限もあり、個人の情報は守られてきた。国が進める新個人情報保護条例はこれらの制限がなくなり、匿名加工をすれば本人の同意が無くても第三者への情報提供が可能となる。匿名加工はやめるべきでは。

答 **総務課** 当面はしない。





日本共産党
本名 洋
ほん な ひろし

学校図書館の整備・充実を

問 三芳町第3次子ども読書活動推進計画の学校図書館の内容が第2次計画と変わらな理由は。

答 学校教育課 整備は進めてきたが、各学校で課題になつている点があつた。

問 文部科学省も計画に示しているように学校図書館に新間を配備すべきでは。

答 学校教育課 検討する。

問 学校司書の司書資格の有無・人数は。

答 学校教育課 各学校に1名、全員有資格者である。

問 研修の状況は。

答 学校教育課 司書連絡会は毎月1回、図書館教育推進委員会は年3回の会議で研修も行つている。

問 学校司書の時給は。

答 総務課 1018円。

問 専門職である学校司書はもっとアップを考へるべきでは。

答 総務課 来年度の契約更新時に考へていきたい。

妊娠した女性への支援について

問 「妊娠では」と思った時

の相談体制の周知は十分図られているか。

答 健康増進課 ホームページと保健センター事業一覧を中心に考へている。

問 妊娠中絶、流産、死産の際の相談体制(グリーフケア)はあるか。

答 健康増進課 相談があれば受けるがグリーフケアを専門に学んでいる職員ではない。ホームページに埼玉県の相談窓口のリンクを張ることは検討したい。

問 流産・死産は産後ケア事業の対象になるのか。

答 健康増進課 対象になると考へるが、現在の本町のサービスが適切なのかどうか今後検討が必要と思う。

その他の質問

ゼロカーボンシティ宣言の取り組みについて



意見書

学校部活動の地域移行に関する意見書

スポーツ庁及び文化庁より公立学校の部活動を学校から地域へ移行する方針が示されたが、様々な課題が十分に整理されないまま令和5年度よりという時期が示された。地域移行がスムーズに行われるよう、また参加したい全ての生徒の参加する権利が守られるよう支援と対応を求める。

提出先 国関係機関

表紙写真のご紹介

三芳町役場周辺は令和の森公園として整備が続いています。「せせらぎ水辺広場(4月末頃から再稼働)」や「遊歩道」に続いて「緑地公園」内にアスレチック遊具を設置、駐車場の一角には「ドッグラン」、水辺広場の隣には「築山」も整備されました。

現在は古くなったテニスコートを人工芝のコートに改修する工事が行われています。

ご家族や友人と遊びに来てください！そしてまだまだ変わっていく役場周辺にこれからもご期待ください。

アスレチック▶



◀ドッグラン



▲築山

議員の賛否公開します



◀詳細については議会ウェブサイトをご覧ください。

○賛成 ×反対

令和4年第6回臨時会 審議結果	議員名 結果	三芳みらい					日本共産党			公明党			輝			
		細田三恵	林善美	井田和宏	細合光弘	山口正史	吉村美津子	増田磨美	本名洋	小松伸介	内藤美佐子	桃園典子	久保健一	鈴木淳	菊地浩二	落合信天
補正予算																
令和4年度三芳町一般会計補正予算（第6号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○

令和4年第7回定例会 審議結果	議員名 結果	三芳みらい					日本共産党			公明党			輝			
		細田三恵	林善美	井田和宏	細合光弘	山口正史	吉村美津子	増田磨美	本名洋	小松伸介	内藤美佐子	桃園典子	久保健一	鈴木淳	菊地浩二	落合信天
条例																
三芳町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	議長代理	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○
地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決	○	○	○	○	議長代理	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○
三芳町職員の修学部分休業及び高齢者部分休業に関する条例	原案可決	○	○	○	○	議長代理	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	議長代理	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○
町長及び副町長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	議長代理	×	×	×	欠席	○	○	○	○	○	○
教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	議長代理	×	×	×	欠席	○	○	○	○	○	○
三芳町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	議長代理	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○
補正予算																
令和4年度三芳町一般会計補正予算（第7号）	原案可決	○	○	○	○	議長代理	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○
令和4年度三芳町一般会計補正予算（第8号）	原案可決	○	○	○	○	議長代理	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○
令和4年度三芳町水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	議長代理	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○
令和4年度三芳町水道事業会計補正予算（第4号）	原案可決	○	○	○	○	議長代理	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○
令和4年度三芳町下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	議長代理	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○
陳情・意見書・その他																
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同委として 答申	○	○	○	○	議長代理	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同委として 答申	○	○	○	○	議長代理	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○
陳情書（1. 空き家・空き地等の有効活用に限定した宅地建物取引士証の提示による固定資産税評価証明書等の交付に関する件、2. 老朽空き家除却助成金及び除却後の固定資産税減免措置に関する件、3. 都市計画・建築基準法に基づく制限の見直しの件）		配布のみ														
感染症対策における子どもの権利に関する陳情		配布のみ														
学校部活動の地域移行に関する意見書について	原案可決	○	○	○	○	議長代理	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○

傍聴席から

本会議や委員会を傍聴された方からご意見・ご感想をいただきました。



タクシー券等目先の補助ではなくお金の使い方を考えて欲しい。町民への補助が必要な社会なので町民を助ける税金であって欲しい。

国が現状から新しい情報行政を進め過ぎ。国民は中身がわからないまま政治だけ一人歩きしている様である。国がやることを不信を抱くので町行政は国のやる通りにならないで欲しい。

例えば、マイナンバーカードの推進はまやかしであると思う。現状社会のままにして欲しい。

学校図書館についての答弁、もう少し前向きに考えて欲しいものだと不満。一方議員には再質問でもっと突っ込んでほしかった。突っ込みが足りない。とは言えあまりやると「通告にない」と質問を却下されるといふこともあるから、その辺議会運営のあり方として考えて欲しい。答弁を聞いた上での再質問であれば通告になくても関連することとして認めるべき。

いくら通告にあっても同じことを何

度も繰り返して聞く(同じ答弁しか出てこないのに)とか、前にも全く同じことを聞くとかよりよほどまし。

(厚生文教常任委員会の視察が実施されたが)視察の日とN.T.Tの工事の日程がかぶらないように調整すべきだったのでは。(ICT教育の視察なのに使えない日に行つたのでは意味が半減する。)特別教室、副教科、屋外、体育館での活用や、別室で受講する生徒や不登校での活用事例も調査すべきだったと思う。何を知り何を活かしたいのかが今回の視察から全く見えてこない。調査、報告が薄い。どう活かしていこうとするのかが全く見えない。

議会だよりへの意見

議会だよりモニターの意見を取り入れてのリニューアル。よくなったと思います。見やすくしようとする努力の跡が見られます。

各質問に対しての要望・指導方針について、その他の件について大切な事に対して、検討する、考えて行きますというような回答が多い。

三芳町の議会だよりをよく読んでいますが、一般論として三芳町として大変よい内容になっています。特に写真は大変よい写真です。

議会活動日誌

11月

- 1日 厚生文教常任委員会所管事務調査
- 2日 埼玉県町村議会議長会議会広報研修会
- 10日 議会運営委員会
- 18日 議会運営委員会
議会広報広聴常任委員会
- 18日~30日 令和4年第7回三芳町議会定例会
- 25日 全員協議会
総務常任委員会
- 28日 厚生文教常任委員会
- 29日 議会運営委員会

12月

- 12日 議会運営委員会
- 20日 全員協議会
総務常任委員会

- 21日 議会広報広聴常任委員会
議会だよりモニター会議
- 22日 令和4年第2回入間東部地区事務組合臨時会
- 23日 政策検討会議
- 26日 厚生文教常任委員会

1月

- 12日 全員協議会
- 13日 議会広報広聴常任委員会
- 16日 議会運営委員会
- 17日 総務常任委員会
政策検討会議
- 19日 厚生文教常任委員会
- 23日 全員協議会
- 27日 令和5年第1回三芳町議会臨時会

藤久保地域拠点施設整備等事業についての ご意見・要望を頂き、有難うございました

議会だより 186号で藤久保地域拠点施設のご意見・ご要望を募集したところ、色々なご意見・ご要望を頂き有難うございました。ご意見・ご要望は議員からの意見と共に政策検討会議で検討させていただき、町へ提言させていただきます。

..... ①

屋上の半分に
太陽光パネルを設置して
残りの半分は屋上緑化で、
散策できる庭園にする。

..... ②

最近開館した図書館で、
本の変色が話題になっている。
そうした先例を調査し、
三芳町の図書館の参考にする。

..... ③

狭い場所に
いろいろ詰め込んでいるため、
子どもの声が
反響しないように配慮する。

..... ④

施設を利用する住民に
駐車場料金が
発生しないようにする。

..... ⑤

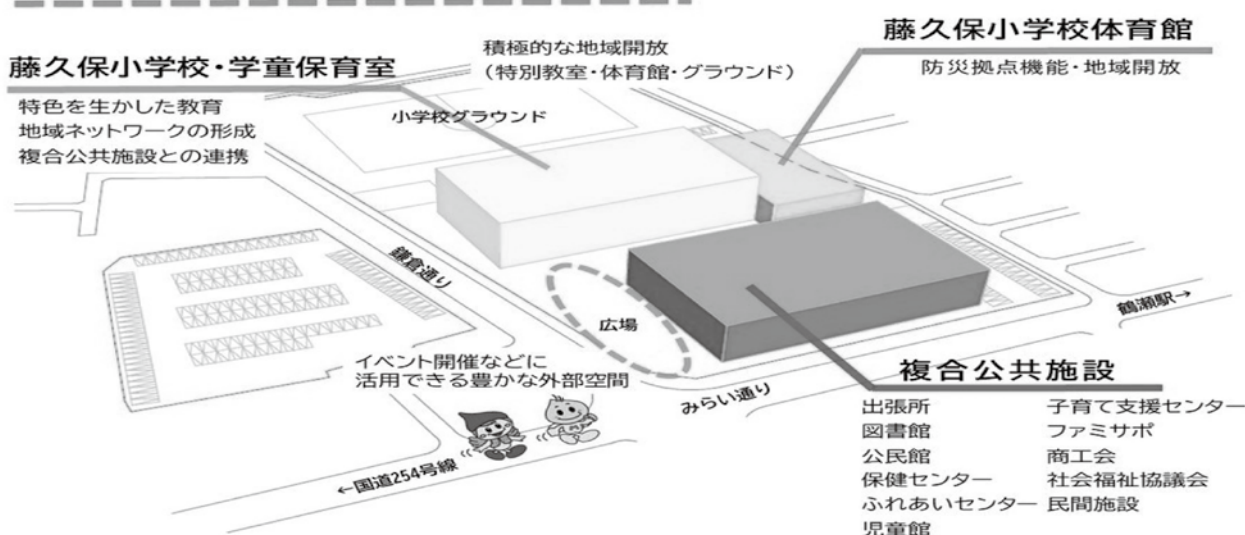
施設内に
男女共同参画のコーナーを
設置して欲しい。

..... ⑥

学校などに物の
搬入・納品をする際に
搬入・納品をスムーズにできる
荷受け体制の充実・完備を。

頂いた意見を抜粋しました。

藤久保地域拠点は、こんな施設です！



国際交流事業

レポート

姉妹都市である

マレーシア・ペタリングジャヤ市で開催された
「ペタリングジャヤ国際フェア 2022」に
ご招待いただき、議会から一名参加しました。
(令和4年9月定例会にて可決した国際交流事業)

三芳町とマレーシア・ペタリングジャヤ市は2017年11月に姉妹都市を締結、2020年にはマレーシアのパラリンピック委員会に対し、同国パラリンピック選手団の大会直前キャンプの受け入れを打診し、大会後の交流を含めた協定を締結しています。国際フェアで開催されたフォークロアフェスティバルに参加するのは竹間沢里神楽、アンサンブル凧に次いで3度目となります。

ペタリングジャヤ市長訪問



市長とダンスメンバー

副町長・ダンサーの皆さんと一緒に市役所を訪ね、市長や副市長など面会しました。市長からは歓迎のご挨拶をいただき、ぜひ三芳町にも行きたいとおっしゃっていました。

ファンカラーランに プレゼンターとして参加



子供から大人まで多くの方が参加するランニングイベントに、各国からお越しになっていた方々と参加しました。

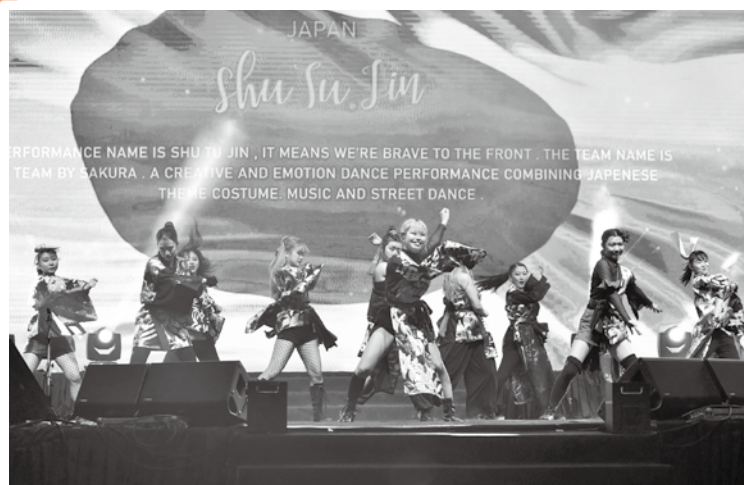
マレーシア・パラリンピック委員会 メガット会長と面会



右から2番目がメガット会長

マレーシアと三芳町は共生社会ホストタウンとなっており、パラスポーツに関する意見交換をしました。

フォークロアフェスティバル MRK team by SAKURA



フォークロアフェスティバルには日本、スリランカ、インドネシア、インドなど8か国からチームが参加していました。三芳町のダンスチームはショッピングモールなどでポケットショーを2日間行い、会場でのリハーサル、そして本番に臨みました。MRK team by SAKURAの力強いダンスパフォーマンスは高い評価を頂き、彼女たちも「最高のステージになった」「またペタリングジャヤでダンスをしたい」など、充実した時間を過ごすことができた様子でした。

感想.....

ペタリングジャヤ市で3日間、三芳町議会を代表して活動させていただきました。新しくなった市長を訪問したり、現地のイベントにも参加をいたしました。他国からも多くのご来賓の方々がお越しになっており、マレー語、英語、中国語、ヒンディー語など、様々な言語が飛び交っていました。多言語、多文化に触れ、またダンスメンバーの充実した様子を見る中で、改めて国際交流の必要性や継続していくことの重要性を感じました。ペタリングジャヤ市長も三芳町にぜひ行きたいとおっしゃっていましたので、これからも三芳町とペタリングジャヤ市の交流が続いていくことを期待しています。

林 善美



ふれあい

ご意見
ありがとう
ございました!!
.....

〔議会報告会を
開催しました〕

座談会

10/29
開催

三芳町議会では、議会基本条例に基づき、平成21年度から議会報告会を開催しています。今年度は、10月29日に藤久保小学校、中央公民館、竹間沢公民館の3会場で開催しました。

令和3年度の決算状況の報告、各委員会からの活動報告の質疑応答を行い、その後、意見交換を行いました。

期 日	10月29日
会 場	藤久保小学校 中央公民館 竹間沢公民館
内 容	①令和3年度決算状況の報告 ②各委員会からの活動報告 ③意見交換
参加者	延べ25名

参加者の皆さんからたくさんのご意見やご要望を伺うことができました。
今後の議会活動に活かしていきます。ありがとうございました。



竹間沢 公民館



主な質問・意見・要望

- ①国際交流事業は国際交流の観点から良い。町在住の外国人に対してどのようなことをしているのか。今後増えていくだろうがどのようなことを考えているのか。
町内在住の外国人に丁寧にごみの出し方を説明して欲しい。
外国人と交流できる場を検討して欲しい。
- ②コロナで行事が中止になっているが、他の自治体では再開している所もある。三芳町でもそろそろ再開しては。
- ③議員報酬、政務活動費の金額が少ない。若い人がチャレンジできるように検討して欲しい。
- ④SDGsについて、障がい者への取組みが無いように思う。
- ⑤町への愛着を感じている若者が少ないと思う。若者を盛り上げる力が必要ではないか。
- ⑥学校の環境整備について、コロナに限らずCO2モニターや空気清浄機設置の検討をして欲しい。



藤久保 小学校



主な質問・意見・要望

- 1 本会議同様に常任委員会もライブ配信してはどうか。
- 2 三芳スマートインターの工事において、全体計画がどのようになっているか。また、大型車通行に対しての安全対策は。
- 3 不登校については学校復帰を目指さないという事だが、三芳町ではどのようなビジョンなのか。
- 4 三芳町はSDGsに取り組んでいるが、ごみ問題については、生ごみの削減とごみの再利用に取り組んで欲しい。
- 5 関越道付近や町道幹線 20 号線などのごみの不法投棄をなんとかして欲しい。
- 6 歩道整備が進んでいないと思う。用地買収にお金はかかるが、例え 1メートルずつでも歩道を造っていくべきでは。
- 7 ICT化により小学校で落ちこぼれる子どもはいないか。デジタル化に対しての高齢者支援は大丈夫か。
- 8 藤久保地域拠点施設整備等事業の予算が増えている。今後の予算や管理、運営についてはどのようになるか。



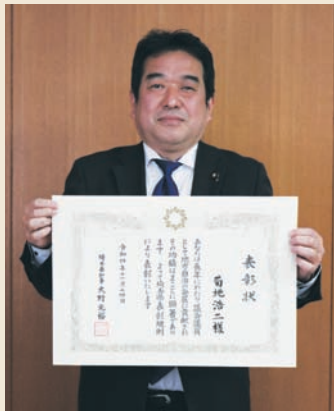
中央 公民館



主な質問・意見・要望

- 1 議会、学校でのタブレットの故障は無いのか。その場合の予算は。
- 2 役場を中心に拠点施設を回るバス等、公共交通の整備ができないか。
- 3 町内道路の白線が消えている。何十年も塗っていない所があるが、再塗布できないか。
- 4 藤久保地域拠点施設整備等事業では 13 施設を入れるのは無理があるのではないか。駐車場予定地側にも施設を造るべきでは。

表彰 されました



菊地議員が三芳町議会議員（12年間）として地方自治への功績が認められ、埼玉県知事より表彰されました。おめでとうございます。

議員研修会が 開催されました



令和4年10月4日に埼玉県町村議会議長会、30日に入間郡町村議会議長会が主催する議会議員研修会に参加しました。各研修会では組織づくり・人づくりや埼玉県の河川防災に関する講演があり、大変参考になりました。今後の町政・議会運営に役立てていきたいと思っております。

議会の動画を 配信しています。



議会の動画をインターネット動画配信サイトYouTube上でご覧になることができます。本号の記事中にある動画のQRコードを読み込むか、右記QRコードにアクセスしてください。



三芳町議会
中継ページ

次の議会定例会は

2月27日（月）
開会の予定です



声の議会 だより

朗読ボランティア「けやき」の皆さんが朗読したものを三芳町議会ウェブサイトで聴くことができます。



編集後記

新型コロナウイルスの国内初感染が確認されたのが2020年1月。あれから3年が経ち、まだまだ収束とは言えないものの少しずつ「ウィズコロナ」の生活様式に変わってきました。私たちの議会活動もこの3年間は思うようにできなかった部分が多いものの、昨年から議会報告会（ふれあい座談会）や県外への所管事務調査も再開されています。

この3年間で振り返ると、つくづく政治判断の重要性、日常生活への影響を感じております。普段の生活をする上で皆様に最も身近な政治が三芳町議会であることとを再認識し、議会広報広聴常任委員会の一員として残された任期も皆様にお伝えし、皆様の声をお聞きして汲み上げていきたいと思っております。

本年も三芳町議会をよろしくお願ひします。

（委員 鈴木）

議会広報広聴常任委員会

委員長 山名正洋
副委員長 口正史
委員 鈴木宏
委員 鈴木和
委員 細田三恵
委員 増田美
委員 落合典夫